

事例
01

A社【卸売業・小売業】

財布、鞄等の革小物製品の卸売・販売

| 所在地：東京都江東区 | 設立：1995年 | 従業員数：55名 |

支援申込の
きっかけ

- 専門・中核人材戦略センターのパンフレットをみて
- 専門・中核人材戦略センター啓発セミナー参加
- 東京しごと財団ホームページ
- 協定締結先からの紹介
- その他

課題

- 自社ブランドの市場認知向上
- WebやSNSの運用をはじめ雑誌・広告掲載のための業務など広報業務全般を担える人材を採用したい

人材戦略
マネージャーに
よる支援

- 「人材ニーズ連絡票」の作成について、業務内容の魅力やキャリアパスのイメージなどが伝わるようにアドバイスを行った
- 求職者の目を引く求人となるように、募集する職種名を「広報職」から「ブランドプロデューサー」へ変更する提案を行った

マッチングした
専門・中核人材

- 【勤務形態】正社員(フルタイム)
- 【年齢】30歳代
- 【職種】ブランドプロデューサー
- 【業務内容】広報業務全般

支援を
利用してみて



A社採用ご担当者様

広報は会社の中核を担う重要なポジションであると思っています。そのような重要なポジションでの採用でしたが、当社の求める「センス」を持ち合わせた、とても良い人材を採用できました。今後の一層の活躍も期待できます。

担当の人材戦略マネージャーは我々の業界のことも詳しく、詳細なアドバイスを受けることができました。また、中小企業として採用にかかる費用はできるだけ抑えたいところですが、人材紹介手数料の一部助成が受けられたのもよかったです。

初めて人材紹介会社を利用しましたが、とても良い方を紹介してもらえたので別部門の専門・中核人材の採用に向け、支援をリピートして受けています。

専門・中核人材採用までの流れ

